

**関東・東北合同HIVカウンセリング・ケース・セミナー
～山形操六先生記念 HIV カウンセリング・ケース・セミナー事業～**

この度、HIV 医療とカウンセリングにおける課題と取り組みについて、関東圏と東北圏との共同で研修会を開催いたします。それぞれの圏内での取り組みを知ること、HIV の現状について認識を広めたいと思います。またカウンセリングについて検討を進めるなかで患者のケアの今と今後について議論を深めたいと思います。今回を機会に、今後のお知らせなどの情報発信や意見交換ができるネットワーク作りも行いたいと思っております。

今回はエイズ予防財団専務理事として、HIV カウンセリング普及にご尽力されました故・山形操六先生を記念して設立された山形記念 HIV カウンセリングケースセミナー事業を活用させて頂くことにしました。

皆さま、どうぞご参加ください。

日時： 9月17日(土) 13:00-18:00

場所： 慶應義塾大学病院 3号館 北棟ラウンジ (1階)
〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 番地 (次頁の地図を参照)

対象： HIV カウンセラー、HIV に関心のある臨床心理士、HIV 関連業務に従事している
専門家 (医師、ケースワーカー、看護師、薬剤師、保健師)、電話相談員等

プログラム：

- 13:00～14:00 「HIV 医療の今；関東圏の HIV の現状と課題」
慶應義塾大学医学部感染制御センター 長谷川直樹先生
- 14:00～15:00 「HIV のチーム医療と地域連携；東北圏の HIV 現状と課題 (仮題)」
大館市立総合病院小児科 高橋義博先生
- 15:15～16:00 「外来専従看護師から見た患者の課題とカウンセリングへの期待」
慶應義塾大学病院看護部 戸蒔祐子先生
- 16:00～17:30 事例検討
事例提供者 東京慈恵会医科大学病院 角田洋隆先生
指定討論者 秋田大学 高田知恵子先生
- 17:40～18:00 情報交換
*総司会 慶應義塾大学医学部感染制御センター 矢永由里子

参加費： 無料

申し込み： メールまたはファックスで次ページの様式を用いてお申し込みください。
事務局 慶應義塾大学感染制御センター (矢永)

yanaga@ar.em-net.ne.jp FAX : 03-5363-3711

締 切： 9月9日(金) までにお申し込みください。

【主催】 慶應義塾大学病院

【共催】 大館市立総合病院

【後援 (予定)】 東京都 秋田県 国立病院機構仙台医療センター

公益財団法人エイズ予防財団 日本臨床心理士会

* 臨床心理士の継続活動のポイント取得対象の研修として登録予定です。

参加申込書

(FAX : 03-5363-3711)

(メールアドレス : yanaga@ar.em-net.ne.jp)

氏名 : フリガナ

所属 :

職名 :

職種 : 臨床心理士、医師、ケースワーカー、看護師、保健師、その他 ()

*臨床心理士の場合は、登録番号をお願いします(登録番号:)

HIV 関連の職歴 : 有・無

連絡先住所 : 〒

PC メールアドレス : _____ @ _____

電話 : ()

[会場までの地図]

